

基本展示室も展示替えがあります

松江藩の歴史や文化を紹介する基本展示室(常設展示室)では、3か月に一度、大名行列図や町絵図、刀剣などを展示替えしています。展示替えのスケジュール等詳細につきましては随時ホームページでご案内しています。



大名行列図『松平齊貴上洛絵巻』(部分)

松江おもしろ談義

—歴史をたずねる・美術にしたしむ—

学芸員による松江の歴史と美術に関する講座です。
(詳細は随時ホームページ等でご案内します。)

場 所 館内 歴史の指南所
と き 毎月1回・日曜日
14:00～15:00
4/24、5/15、6/12、
7/17、8/21、9/18、
10/9、11/13、12/11、
1/22、2/12、3/12



無料

喫茶きはる(館内・入場無料)



『喫茶きはる』では職人がひとつひとつ手作りする季節の和菓子をお召し上がりいただけます。(有料)
【営業時間】9:30～17:00(L.O16:30)

開館時間

9:00～17:00(観覧受付は16:30まで)

休 館 日

毎週月曜日(祝日の場合は翌平日)、年末年始(12月29日～1月1日)
※ただし令和4年5月2日(月)、令和5年1月2日(月)は開館

展示観覧料(展示室以外は入館無料)

基本展示／大人 510円(410円) 小・中学生 250円(200円)
※()内は20名以上の団体料金
企画展示／内容により料金が異なります。
有料展示観覧の方は、松江ホーランエンヤ伝承館が無料でご覧頂けます。

年 間 パ ス ポ ー ト

大人 1,560円 小・中学生 780円

※購入日から1年間、松江歴史館の基本展示と企画展示及び松江ホーランエンヤ伝承館が何度でも観覧できます。(その他特典があります。)

ア ク セ ス



有料駐車場

P1 松江城大手前駐車場	徒歩3分
P2 タイムズ一畑殿町駐車場	徒歩4分
P3 島根県民会館有料駐車場	徒歩5分
P4 城山西駐車場	徒歩13分

松江城大手前駐車場と城山西駐車場は割引特典あり。

おもてなし駐車場(無料)

P5 松江商工会議所駐車場	徒歩3分
P6 島根県庁駐車場	徒歩7分
P7 島根県庁東庁舎駐車場	徒歩7分
P8 島根県庁南庁舎駐車場	徒歩9分
P9 島根JAビル駐車場	徒歩8分
P10 島根県職員駐車場	徒歩10分

※おもてなし駐車場は土日祝日のみ利用可能。
※各種行事の際はご利用いただけない場合があります。

バス松江駅から

- ぐるっと松江レイクライン(観光ループバス)
約13分 **1** 大手前堀川遊覧船乗場・歴史館前 下車徒歩3分
- 一般路線バス
約9分 **2** 県民会館前 下車徒歩5分 約15分 **3** 塩見縄手 下車徒歩1分

※一般路線バスは、県民会館方面行き(松江しんじ湖温泉行き、島根大学、川津行きほか)をご利用ください。
便により、「県庁前」「塩見縄手」を経由しないものがありますので、乗車時にご確認ください。

●お問合せ先 〒690-0887 島根県松江市殿町279番地
TEL:0852-32-1607 FAX:0852-32-1611
https://www.matsu-reki.jp/



松江歴史館
HP QRコード



松江市立

松江歴史館

展示・催し物のご案内
2022.4—2023.3



松江藩士の甲冑
「金小札紺糸織二枚胴具足」

松江ホーランエンヤ伝承館

開館
10周年

10年に一度行われる日本三大船神事の一つ「ホーランエンヤ」の歴史をはじめ、絢爛豪華な船行列や華麗な權伝馬踊りを映像や展示で紹介しています。令和4年10月28日で開館10周年を迎えます。



松江歴史館展示観覧券提示で無料で入館できます(当日のみ有効)。
(松江歴史館から20m)

自宅で楽しむ松江歴史館



松江歴史館ホームページでは、当館の収蔵品のデータベースを公開しています。他にもぬり絵やワークシートなどお子さんにも楽しんでいただける内容を盛り込んでいます。ご自宅からも松江歴史館をお楽しみください。



おうちミュージアム
QRコード

その他、季節に応じたイベントも開催しています。各種イベントにつきましては、随時ホームページ、Facebook、Twitterでご案内しています。

ホームページ <https://www.matsu-reki.jp/>

松江歴史館

検索



で最新情報を配信中!

※予定はやむを得ず変更となる場合があります。
※各種イベントのお申込みはお電話にて承ります。(TEL:0852-32-1607)

4.28(木)→6.26(日)

企画展

出雲の民藝 —「健康な美」を求めて—

思想家・柳宗悦^{やなぎむねよし}らが^{みんげい}大正14(1925)年に提唱した「民藝」(民衆的工藝品)により、日用品の中に美しさが見出されました。松江・出雲の地では早くから民藝が注目され、島根民藝協会は令和4(2022)年に設立90周年を迎えます。民藝が見直される昨今、広い世代にその魅力を伝える機会とします。



「淡黄釉鳥絵大鉢」松木研兒作(個人蔵)

7.22(金)→9.25(日)

企画展

松江今昔 —美術と文学にみる風景のうつろい—

松江には近世より多くの文人が訪れ、その印象が芸術作品として遺されました。また郷土の芸術家たちによっても、松江城や宍道湖などの名所のみならず、身近な街や港の様子が表現されてきました。本展では、芸術家たちが松江を表現した文学、絵画、写真などを通して、美しく懐かしい松江を見つめ直します。



「出雲中海白魚採り」 織田一磨作(当館蔵)

10.14(金)→12.11(日)

特別展

古代出雲の中心地・松江 —田和山・神後田から国府・国分寺へ—

弥生時代の三重の環壕をもつ田和山遺跡は、環壕の外側に居住域を配置する特異な性格から、国の史跡に指定されています。近年、その近くから、同じく環壕を有する神後田遺跡が確認されて注目を集めています。宍道湖を望む両遺跡が弥生時代前期末に出現して以降、意宇^{おう}の地が古代出雲の中心地となっていきます。その様子を宍道湖と中海をつなぐ大橋川近郊の南側に広がる遺跡からたどります。



田和山遺跡の環壕



神後田遺跡の環壕

2023.1.27(金)→4.2(日)

館蔵品展

平塚運一 いざ摺らん

平塚運一^{ひらつかうんいち}(1895-1997)は、創作版画の草創期を築いた松江出身の版画家で、戦後、歴史的な建造物や風景をモチーフにし、黒白版画と呼ぶ力強さと風格に満ちた作品を生み出しました。67歳に渡米後の裸婦シリーズや風景版画などを中心に紹介します。＜松江市名誉市民＞



「小泉八雲旧居、松江」平塚運一作(当館蔵)
© Succession U.HIRATSUKA & JASPAR, Tokyo, 2022 E4546

※展覧会の名称並びに開催期日等はやむを得ず変更となる場合があります。

企画展

出雲の民藝—「健康な美」を求めて—
4/28(木)～6/26(日)

スポット展

基本展示室・最終コーナー 要基本展示観覧券
県内最古の種痘証明書
—明治時代のワクチン接種—
4/5(火)～5/29(日)

ミニ展示

展示ホール・展示室前 観覧無料
民藝の食卓
4/5(火)～5/29(日)



江戸琳派の扇面
5/31(火)～7/3(日)

「草花図扇面」
酒井鶯蒲筆(当館寄託)

新出の松江大橋写真
7/5(火)～8/28(日)



14代松江大橋古写真(個人蔵)

いろいろな松平直政初陣図
8/30(火)～10/30(日)



「松平直政初陣図」
陶山勝寂筆
(当館蔵、部分)

若槻禮次郎コレクション
妻へ送るメッセージ
11/1(火)～12/18(日)



八雲塗「花鳥図重箱」
山本喜三郎商店造(当館蔵)

八雲塗
～大正・昭和時代を中心に～
12/20(火)～2/5(日)

あいぞめ つつがき
藍染木綿～筒描～
2/7(火)～4/2(日)



発掘された堀尾家臣の屋敷
「林吉兵衛」の生活道具
2/7(火)～4/2(日)

「堀尾山城守 荷物」
墨書木簡(松江市蔵)

4 April

5 May

6 June

7 July

8 August

9 September

10 October

11 November

12 December

1 January

2 February

3 March